

必ずお守りください 安全上のご注意

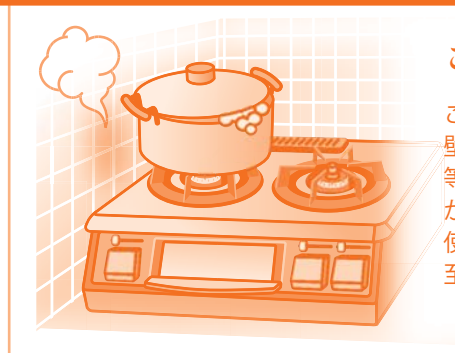
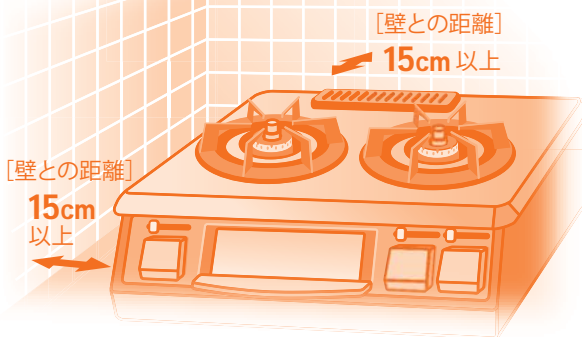
ガスコンロは正しい設置で、楽しい調理を

使用中は換気扇やレンジフードを回して必ず換気してください。

換気をしないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

ガスコンロと壁までの 離隔距離は十分ですか？

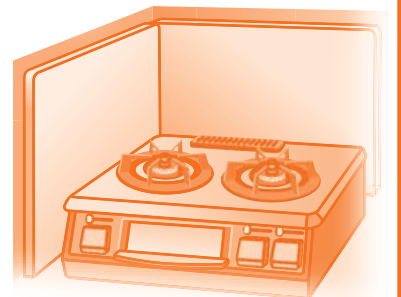
耐火構造以外の壁付近に設置する場合、壁の表面が燃えないタイル貼りでも、壁の中の木材に熱が伝わって燃えだすおそれがあります。ガスコンロを設置する際には、必ずガスコンロと壁の距離を15cm以上離してください。



ご注意ください！

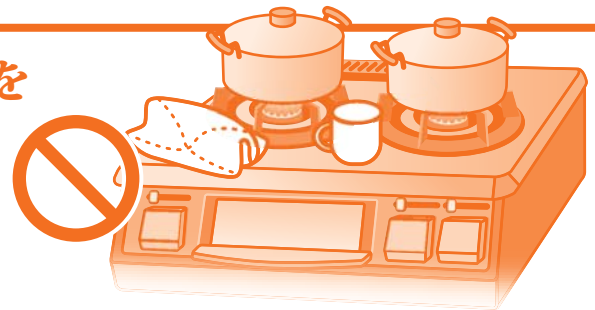
コンロと近接する壁は壁面に金属板やタイル等が貼られていても下地が木材の場合、長年の使用で炭化して火災に至る事故例があります。

コンロと壁の距離が15cm以上とれない場合は必ず防熱板を取り付けてください。
※防熱板は側面、後面、上面の3種類準備されています。詳しくは取扱説明書をお読みください。



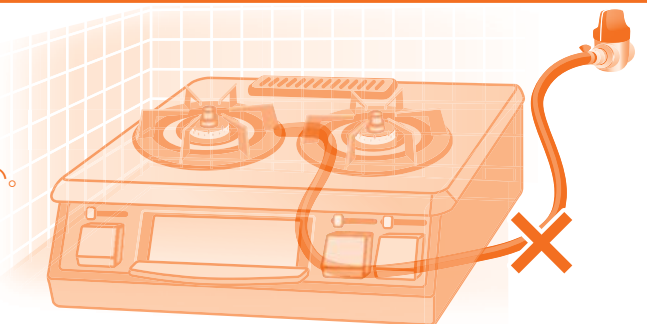
コンロの上や周囲に燃えやすい物を 置かないでください。

ふきん、調理用油やプラスチック製のコップや容器などを置くと引火することがあり大変危険です。



ガスコンロを買い替えるときは、 ゴム管も取り替えてください。

- ① ゴム管の汚れがひどい、硬くなっているものは交換してください。
- ② ゴム管は正しく接続しないとガス漏れの原因になります。
- ③ ゴム管はコンロに接触しない長さで使用してください。
長過ぎてコンロの下に引き回されていると、ゴム管が高温になり危険です。



ご使用前に取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。